

問1	おしべの先についているものの特徴として、正しいものはどれですか。			
	1. 白い花粉がたくさんついていて、さらさらしている。	2. 黄色い花粉がたくさんついていて、ねばねばしている。	3. 白い花粉がたくさんついていて、ねばねばしている。	4. 黄色い花粉がたくさんついていて、さらさらしている。
問2	接眼レンズの倍率が10倍で、対物レンズの倍率が40倍のとき、顕微鏡の全体の倍率は何倍になりますか。			
	1. 50倍	2. 4倍	3. 30倍	4. 400倍
問3	めしべの先の手ざわりがべとべとしているのは、どのようなことに役立ちますか。			
	1. 水をはじくこと	2. 花粉をくっつきやすくすること	3. 虫を遠ざけること	4. 花びらをささえること
問4	花が咲いたあとに受粉しなかった場合、その花はどうなりますか。			
	1. 実だけができて、種子はできない。	2. 種子だけができて、実はできない。	3. 実も種子も両方できる。	4. 実も種子もできない。
問5	花のつくりの一つで、その先には花粉という粉のようなものがついている部分を何といいますか。			
	1. 花びら	2. おしべ	3. がく	4. めしべ
問6	ヘチマなどの植物で、おしべがある花のことは何と呼びますか。			
	1. おばな	2. かぶん	3. つぼみ	4. めばな
問7	顕微鏡で低い倍率から高い倍率に対物レンズを切り替えるとき、回す部品の名前は何ですか。			
	1. 調節ねじ	2. レボルバー	3. ステージ	4. 反射鏡
問8	顕微鏡の全体の倍率を求めるとき、接眼レンズの倍率と対物レンズの倍率をどのように計算しますか。			
	1. ひき算する	2. わり算する	3. かけ算する	4. たし算する
問9	顕微鏡でピントを合わせるとき、接眼レンズをのぞきながら対物レンズと観察するものを近づけてはいけけないのはなぜですか。			
	1. 対物レンズと観察するものがぶつかるのを防ぐため	2. 観察するものが風で飛ばされてしまうため	3. 顕微鏡のまわりが暗くなって見えなくなるため	4. 接眼レンズにゴミがついて汚れてしまうため
問10	ヘチマなどの植物で、めばなにはどのような特徴がありますか。			
	1. おしべだけがある。	2. たねから最初に育つ。	3. めしべがある。	4. 花びらがない。
問11	おしべの先についている、粉のようなものは何ですか。			
	1. めしべ	2. みつ	3. 花粉	4. たね
問12	花が受粉したあとに、めしべのもとのふくらんだ部分が育って実になるとき、その実の中にできるものは何ですか。			
	1. 花粉	2. 種子	3. おしべ	4. めしべ
問13	花粉は、花のどの部分の先についている粉ですか。			
	1. おしべ	2. 花びら	3. めしべ	4. がく
問14	ヘチマの花のうち、めしべがあるのはどの花ですか。			
	1. めばな	2. おばな	3. どちらの花にもある	4. つぼみ
問15	日光が直接当たるところで顕微鏡を使ってはいけけないのは、どのような危険があるからですか。			
	1. レンズがぐもって見えなくなる危険	2. 反射鏡がまぶしく見えなくなる危険	3. 顕微鏡が熱でこわれてしまう危険	4. 目を痛めてしまう危険
問16	ヘチマなどの植物で、めしべがある花のことは何とよばれますか。			
	1. おしべ	2. めしべ	3. おばな	4. めばな
問17	受粉とは、どこにある何が、どこにつくことですか。			
	1. おしべの先にある花粉が、めしべの先につくこと	2. めしべの先にある花粉が、おしべの先につくこと	3. めしべの先にある種子が、おしべの先につくこと	4. おしべの先にある種子が、めしべの先につくこと
問18	顕微鏡でピントを合わせるとき、接眼レンズをのぞきながらやってはいけけない操作はどれですか。			
	1. しぼりを回して光の量を調節すること	2. 対物レンズと観察するものを遠ざけること	3. 対物レンズと観察するものを近づけること	4. 反射鏡を動かして明るさを変えること
問19	おしべとめしべが1つの花の中にある特徴をもつ植物はどれですか。			
	1. トウモロコシの花	2. カボチャの花	3. ヘチマの花	4. アブラナの花
問20	花が咲いたあとに、実や種子ができるために必要なことは何ですか。			
	1. 花びらが増えること	2. 受粉すること	3. 葉が大きくなること	4. 茎がのびること